

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



雛のやきものまつり

1年間の委員活動を終え、交代となります！

2月4日に現在のメンバーでの委員会活動が最終となりました。6年生は、卒業を一ヶ月後に控え5年生へのバトンタッチを行いました。2年間、それぞれの委員会で積極的に活動することができ、素晴らしかったです。また、5年生はこれから学校のリーダーとして、現在の4年生と共に、新委員会での活動を期待しています。

有田小では国語科や算数科等の教科等での特別活動の児童会活動として、5つの委員会（放送・計画、集会・広報、体育・保健、図書、給食）があります。放送・計画は校内放送や全校朝会、代表委員会の進行を、集会・広報は集会の司会や掲示物の貼り替え、体育・保健は体育的行事の進行や手洗い場の衛生、図書は図書室での本の貸し出しや図書館祭りの実施、給食は誕生給食の名札の準備や集会での発表を担当しました。



放送・計画：代表委員会 集会・広報：児童集会 体育・保健：持久走大会 図書：図書館フェスタ 給食：給食週間

6年生からのバトンを受けた、5年生が来年度、是非、やってみたいことを考えています。

放送・計画委員会…放送の台本を作り直したり、帰りの放送でじゃんけんコーナーをしたりする。

集会・広報委員会…特技披露の参加者を集める放送や、教室を回ってプルタブの回収をする。

体育・保健委員会…ハンドソープの詰め替え、運動会での競技上の注意、体育倉庫の掃除をする。

図書委員会…年2回の図書館フェスタの参加者を増やしたり、当番の活動を忘れずにしたりする。

給食委員会…ランチルームの給食のメニュー紹介を続けたり、配膳台の掃除をしたりする。

3月4日は4年生の新メンバーが加わり、各委員会の引継ぎをします。これからも期待しています。

タイピングが、上達しました！

今年度、子ども達が学びの中で学習者用端末(タブレット)を文房具の1つとして使いこなせるよう、木曜日の朝の時間にタイピングの練習に取り組んできました。どの学年も子ども達が、ローマ字による入力に慣れたりタイピング検定で昇級したりしています。6年生は、国語科で習った『海のいのち』を入力したり卒業文集を作成したりしています。1年間の取組によって、子ども達がタブレットでの入力ができるようになり、文房具の1つとして使いこなせることで、学びが広がっていきます。



1～3年生は、タイピング練習用アプリで慣れてきました。

4～6年生は、検定や文集づくりに励んでいました。

3年生に川尻さんが貴重な話をして下さいました！

福祉の授業の3回目で、車椅子で過ごされている、川尻信二さんが話をして下さいました。川尻さんは、私が20年前、大山小学校に勤めていたときに車椅子マラソン大会を開かれ、全校をあげて応援をした時から存じ上げていました。子どもの頃に病気で歩けなくなってから、特別支援学校に親元を離れ寮生活で通われ、車椅子マラソンを始められたそうです。スイスでの国際大会に出場し、会場となった小さな町での競技者だけでなく人々の運営に関わる様子を見て、西有田でも車椅子マラソン大会を始めたいと思われたそうです。大山小学校では、その当時、土曜日に登校して応援するために事前に旗や横断幕を作ったり、地域や保護者の方々が炊き出しの準備をされたりしていました。私も担任していた子ども達と応援しながら、競技用の車椅子のスピードの速さや地域をあげてのボランティアの素晴らしさを感じたことを覚えています。

今回、川尻さんの話で車椅子生活をしながらも目標をもって乗り越えることの大切さや、周りの人たちの声かけや手助け、励ましがあれば、素晴らしい町になっていくことを話して頂きました。川尻さん、貴重なお話をありがとうございました。子ども達にとって、すばらしい学びとなりました。



教室で川尻さんの話を聞いて質問をしたり、外に出て川尻さんと一緒に車椅子に乗ったりしました。

その後、校外に出て、車椅子探検を行いました。社協の方や見守り隊の方のご協力で、実施の道を車椅子で交代しながら通ってみました。上り坂で押して介助する人の大変さ、坂道を後ろ向きでゆっくり下ることを体験しました。体験後の子ども達は、ゆっくり動かせないと乗っている人は怖さを感じることを、介助する人は乗っている人に声をかけながら動かすこと等を発表していました。

3回にわたって、福祉について学んだことが、「ふ…ふだんの く…くらしを し…しあわせにする」につながっていくことを願っています。社協や見守り隊の方々、ありがとうございました。



社会福祉協議会の方から車椅子の使い方を聞いた後、見守り隊の方と学校周辺の道を車椅子で動いてみました。

